

# 三期12年間ご支援ありがとうございました！



中井幸充前町長は、合併できなかった明和町を「元気なまち」「信頼されるまち」「そしてみんなが誇れるまち」への再生を目指し、皆様のご支援を受け当選の栄誉を賜り、町民の皆さんの幸せにと高齢者や障がい者、大人も子どもも住んでよかったと思うまちづくりに、防災対策や義務教育施設整備、子ども子育て、史跡齋宮跡の整備など様々な事業に取り組んでまいりました。また、健康づくりも大切との思いから、がん等の早期発見早期治療のための、健康診断、がん検診などの検診事業、健康づくりを呼び掛けてきました。

しかし、自らは平成27年の人間ドックで食道がんが見つかり、翌年の2月、三重大学病院で手術。術後の定期検査の結果は、順調に回復していますが、手術時に声帯を痛めたことから声が出にくくなってしまいました。昨年の選挙時には町長4期目へとのお話も数多くの方からいただきましたが、がんの再発や声の回復など健康上の理由から職務執行は大規模災害等の対応時に町民の皆さんにご迷惑をおかけすることが懸念されるため、今期で退任したいとの相談があり、役員会では止むを得ないと了承することとしました。

三期12年間にわたり、後援会の皆様方からお寄せいただいた励ましの温かいお言葉を賜り、改めて皆様方からのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

本来ですと皆様方にお目にかかりお礼を申し上げるところでございますが、ままならぬ身、お許しをいただき、この会報にて退任の報告をさせていただきます。

皆様方のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

2019年 平成31年1月吉日

中井ゆきみつ後援会 関岡 豊 大川 浩 岸江輝雄 西場松雄  
後援会役員一同  
前明和町長 中井幸充



# ありがとう！！ご支援ありがとうございました！

祈る皇女齋王のみやこ齋宮(日本遺産に認定)



中井ゆきみつ後援会  
会報最終号

史跡齋宮跡をはじめ、明和町内の齋宮・齋王に関連する文化財が日本遺産として認定

## ◎防災《津波避難対策緊急整備事業》



大淀郵便局交差点

八木戸・浜田

川尻・北藤原

大堀川新田

想定・南海トラフ地震・地震発生後**37分**後に高さ**50cm**の津波到達・防潮堤が崩壊した状態での津波高さ最大**6m**・町内**35%**が浸水と想定

## ◎交通安全 死亡事故0を目指して



## ◎義務教育施設整備など



明和中学校起工式

みょうじょうこども園竣工

## ◎まちづくり



中学生広島平和派遣事業

日本酒プロジェクト

田村衆議と財務省陳情

全史協文科省陳情



# ありがとう! 頑張ります!!



第8号 2014年 新年号



## 住みよい町づくりに向けて

地域福祉と健康・人権尊重・優しい環境・協働で築くまちづくり

### ○ 明和中学校の再整備

どんな学校が望ましいか  
検討中、基本計画策定へ



### ○ 防災対策

三重大学川口淳准教授防災アドバイザーに  
就任。H24 大淀・下御系で防災懇談会、  
H25上御系で懇談会、明星・斎宮はH26  
以降に。津波避難マップの作成、ブロック  
倒壊補強助成、耐震診断、耐震補強工事助  
成等の対策実施中、自主防災の育成、災害  
支援協定はイオン明和店、コメリ、カインズ、  
JA多気郡農協、明和の里他

### ○ 大淀小学校整備

基本の考え方教育委員会で学校  
区も含めて議論中



### ○ 国史跡斎宮跡の整備



歴まち法の計画認定は H24 年 6 月・・・計画に  
基づいて H25 年から幹線排水対策などの整備  
に着手。実物大の建物復元は県で整備、本年度  
中に工事着手 H27 年に完成予定・斎宮駅の北  
口も併せてオープンするように近鉄と協議中。  
誘導案内板の設置、散策道、神宮橋、交流館の  
整備計画は H32 年までの計画。

### ○ 子ども子育て

明星こども園（仮称）の整備は大仏山西山麓。暁・曙  
幼稚園を統合、保育所と幼稚園を兼ねた新しいタイプ  
の保育・教育施設の整備を進めています。H27 年 4  
月の開設の予定です。



○ 公共施設用地の活用・・・消防署南側（旧菊川鉄工所  
用地）に消防署・防災センター、役場庁舎、保健・文  
化センター、JA、商工会、土地改良区などの公共機  
関施設の集約を図るために協議中です。

○ 高齢者対策・いきいきサロン 26 クラブで活動開始

○ 障がい者対策・障がい者ケアホーム H26 年春の開所  
向け建設中



### 《明星地域》



○大仏山の活用は自然を生かした里山づくり。明星・新茶屋からの進入路の整備・土地問題（未登記）の処理と防災避難路を兼ねた歩道整備

- 参宮街道（新茶屋・明星・上野）道路側溝整備と通学路の安全確保路肩整備・県松阪建設事務所に要請



- 町道本郷・勝見第2線バイパス工事 H26年度済生会明和病院の改築完成までに完工予定
- 有爾中里中の冠水対策、養村鳥羽松からの進入路、宮川流域下水道はH27年新茶屋・明星・上野本郷の一部で具体化
- 明和中央線、中学生通学路信号設置

### 《斎宮地域》

- 国史跡斎宮跡関連・社会資本整備事業交付金



斎宮駅の北口の開周辺散策道、排水（稲木山排水路）参宮街道側溝改修（竹川・牛葉・中町・勝見）と生活排水対策

- 農業基盤整備、農業用水確保パイプライン化の促進。宮川用水斎宮調整池周辺整備。
- 斎宮小学校のプール改修はH26年度・学童保育施設整備はH25年度に完成
- 明和中央線、斎宮小通学路信号設置
- 祓川環境美化対策
- 池村地域[きららの森]（宮川二期事業関連）整備
- 下水道計画の推進



### 《大淀地域》

- 大淀小学校改築整備推進・小学校改築と並行する保育所整備

- 防災対策、海岸堤防高潮対策の早期完成促進。津波避難道路・



一次避難場所の確保。

- 生活雑排水対策は集落内排水と下水道整備
- 交通安全R23の交差点改良と歩道整備はH25～集落内の側溝整備、県道は要請済
- 漁業振興・のりやあさり漁業振興と大淀漁港の施設点検事業



### 《下御系地域》

- 地場産業育成・みいと織（松阪木綿）育成

- 伊勢湾西南海岸高潮対策整備完成

笹笛川・祓川河川

河口部の堤防改修

旧漁港海岸堤防改修



- 漁業振興・下御系漁港の完成、のりやあさりの漁業振興、



- 交通安全対策
- ・南藤原地内県道改良
- ・大淀東黒部松阪線（中村地内）あんしん路肩整備

- ・県道伊勢松阪線（行部、根倉地内）道路改良

### 《上御系地域》

- 笹笛川の完全改修要望、河床掘削整備



- 広域圏道路の早期改修・坂本古墳群公園整備と交差点改良

- 明和中央線上御系小通学路信号設置

### 《御礼》

平素から中井町長の町政推進にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。町政二期目の最終の年を迎えます。町政の課題解決に向けこれからも全力で頑張ります。変わらぬご支援よろしくお願ひ申し上げます。

中井ゆきみつ後援会

事務所 三重県多気郡明和町佐田428-1  
電話 0596-55-3571





中井ゆきみつ  
後援会会報

第7号

2012年10月  
発行

# ありがとうございます! 頑張ります!!

〒515-0331 多気郡明和町大字佐田428番地1 TEL 0596-55-3571 FAX 0596-55-3571 発行責任者：後援会長 関岡 豊

## ひとづくり・ちいきづくり・まちづくり このように進めています!

2012年6月6日  
歴史的風致維持  
向上計画認定を  
受けました!



国土交通省での認定書交付式(写真中央前津島国交省大臣政務官)



斎宮跡発掘現場説明会

歴史的風致維持向上計画認定とは

### 「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(愛称:歴史まちづくり法)

◇歴史まちづくり法が、平成20年5月23日に法律第40号として公布され、11月4日に施行されました。

◇この法律は、文部科学省(文化庁)、農林水産省、国土交通省の共管で、「歴史的風致」(「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」(第1条)と定義されています。)の維持及び向上を図るために制定されたものです。

◇現在、様々な理由で歴史的な建造物などが急速に減少してきており、「歴史的風致」が失われつつあります。こうした状況を踏まえ、文化財行政とまちづくり行政が連携し、「歴史的風致」を後世に継承するまちづくりの取組を国が支援するための法律が、この歴史まちづくり法です。

明和町では、国史跡斎宮跡周辺地域を「歴史まちづくり法」によって、歴史的文化の保存、活用等住民への一層の理解を促し、次世代への伝統文化の継承を積極的に進めるとともに、国史跡斎宮跡等の町内外への情報発信や地域の観光振興など町全域を捉えた地域活性化につなげていこうと取り組むものです。



## 第5次町総合計画の推進。

将来像は『歴史・文化と自然が輝き、快適でこころゆたかな「和」のまち明和』

### 施策の大綱

- ともに支えあう地域福祉と健康のまちづくり
- 人権を尊重する思いやりのあるまちづくり
- 安全で人に優しい環境のまちづくり
- 地域を支える活力あるまちづくり
- 快適で機能的なまちづくり
- 未来を築く豊かな人間性と文化を創造するまちづくり
- 協働で築くあたたかいまちづくり

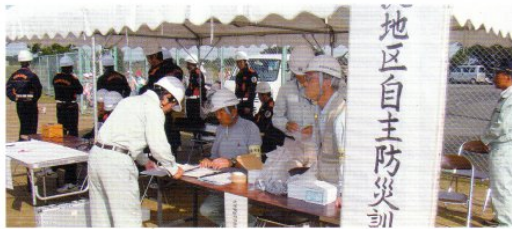


## 明和中学校・大淀小学校の改築課題と子どもたちの就学前の施設整備

- 「明和町就学前保育・教育検討委員会」（委員長は田口鉄久皇學館大學教育学部教授他7人で構成）から平成24年3月に答申を受理、具体的整備案を検討中。
- 「義務教育施設整備検討委員会」に基本的な中学校整備と防災対策を含めた海岸部の施設整備の考え方をまとめるよう諮問。平成24年7月に検討委員会から中学校・小学校の考え方について、教育委員会に答申があり、現在教育委員会で検討中。

## 防災対策（3月11日の東日本の大震災を受けて）の強化

- ①減災対策（住民意識の高揚、要援護者対策、家具の固定など）
- ②震災時対策（避難路、一時避難所の整備など）
- ◎大淀・下御糸地区で川口三重大准教授と防災懇談会を開催、避難ルートなどの対策を共同で検討中。
- ◎一時避難場所の確保。大淀小学校・下御糸小学校の屋上への避難階段（外付け階段）。イオンリテール明和店の屋上の一次避難場所の指定協定の締結。カインズさん、コメリさん、スギ薬局さんとの物資供給協定の締結。
- ◎自主防災組織の育成強化



## 国や県への要望活動

**国史跡斎宮跡関連** ……全史協の役員として文化庁や史跡整備議員連盟のみなさんに公有化予算・史跡整備予算要望。

**農業基盤整備** ……国営宮川2期事業の後を受けて経営体育成基盤整備事業の事業促進を民主党と農水省森本政務官に陳情。

**東日本大震災での漁業補償等の災害支援** ……町村会・市長会で民主党・農水省水産庁に支援要望。

**子育て支援〈幼保一元化・一体化〉認定こども園・幼稚園保育所の再整備**

- 鈴木知事と1対1対談で要望活動** ……
- 地場産業育成／みいと織（松阪木綿）育成強化
  - 国史跡斎宮跡の活性化（史跡東部の整備と環境の整備促進）
  - 笹笛川河床掘削整備要望
  - 大仏山再整備要望の4点を要請



### そのほか

農業基盤整備パイプライン化、大淀漁港区域高潮対策堤防改修、伊勢湾西南海岸高潮対策整備の早期完成、笹笛川・祓川河川河口部の堤防改修等防災対策の強化、障がい児者の暮らしや生活の場の確保。

**中井ゆきみつ後援会事務所**

〒515-0331 多気郡明和町大字佐田428-1

TEL・FAX 0596-55-3571

Homepage <http://nakai.sub.jp/>  
E-mail [y-nakai@ma.mctv.ne.jp](mailto:y-nakai@ma.mctv.ne.jp)

中井ゆきみつブログ  
QRコード







# ありがとう! 頑張ります!!

## 就任おめでとうございます!

新しく野田内閣が発足し、文部科学大臣に中川正春氏（松阪市出身）  
農林水産政務官に、森本哲生氏（松阪市飯南町出身）が就任されました。  
おめでとうございます。ご活躍をご祈念申し上げます。



## 第5次町総合計画を策定しました。

将来像は「歴史・文化と自然が輝き、快適でこころゆたかな  
「和」のまち明和」

### 7つの施策

- ともに支えあう地域福祉と健康のまちづくり
- 人権を尊重する思いやりのあるまちづくり
- 安全で人に優しい環境のまちづくり
- 地域を支える活力あるまちづくり
- 快適で機能的なまちづくり
- 未来を築く豊かな人間性と文化を創造するまちづくり
- 協働で築くあたたかいまちづくり



## 明和中学校・大淀小学校の改築課題と子どもたちの就学前の施設整備は？

先ず「明和町就学前保育・教育検討委員会」で検討中。「義務教育施設整備検討委員会」は人選中。就学前の検討委員会と並行して進めています。

### 防災対策（3月11日の東日本大震災を受けて）は？

- ①減災対策（住民意識の高揚、要援護者対策、家具の固定など）
- ②震災時対策（避難路、一時避難所の整備など）
- ③復旧・復興対策（避難所の運営、仮設住宅など）に大きく分けてプロジェクトチームを編成し作業中ですが、3大地震が同時発生のシミュレーションを三重県で検討中。基本的な対策は県の考え方を受けて大至急計画の見直しを行います。

（災害派遣職員からの被災地状況報告写真から）



仙台市立中野小学校



仙台市海岸部

### 国や県への要望活動

**国史跡斎宮跡関連**…………… 全史協の役員として文化庁や史跡整備議員連盟のみなさんに公有化予算・史跡整備予算要望。

**農業基盤整備**…………… 国営宮川2期事業の後を受けて経営体育成基盤整備事業（パイプライン化）の事業促進を民主党と農水省吉田政務官（当時）に陳情。

**東日本大震災での漁業補償等の災害支援**…………… 町村会・市長会で民主党・農水省水産庁に支援要望。

**鈴木知事と1対1対談で要望活動**…………… 農業基盤整備パイプライン化、祓川自然景観・環境保全、大淀漁港区域高潮対策堤防改修、伊勢湾西南海岸高潮対策整備の早期完成、笹笛川・祓川の河川河口部の堤防改修等防災対策の強化。



### その他

- 障がい児者の暮らしや生活の場の確保。
- 国史跡斎宮跡の活性化（史跡東部の整備と環境の整備促進）。

**中井ゆきみつ後援会事務所**

〒515-0331 多気郡明和町大字佐田428-1

TEL・FAX 0596-55-3571

Homepage <http://nakai.sub.jp/>  
E-mail [y-nakai@ma.mctv.ne.jp](mailto:y-nakai@ma.mctv.ne.jp)

中井ゆきみつ ブログ  
QRコード





中井ゆきみつ  
後援会会報

第5号

2010年1月  
発行

# ありがとう! 頑張ります!!

## 町づくりの目標

元気なまち

信頼されるまち

みんなが誇れるまち

“何が必要か” 幸せのため **実施すべきもの**、**待っていただくもの** の選択

…… **しあわせ再生ぷらん** ……

### ぷらん① 人にやさしいまちづくり

#### 明るいまちづくり

- 人権を尊重し、差別のないまちづくり、ボランティア活動や市民活動サポートセンターの活動支援。

#### きれいなまちづくり

- 不法投棄をなくし「ゴミ0(ゼロ)」の町づくり。環境美化協力員を増やし、不法投棄パトロールの強化。



### ぷらん② 安全で安心して暮らせるまちづくり『防災・防犯対策』

#### 災害に強いまちづくり

- 下御糸・大淀の海岸堤防と大淀漁港区域の防災対策の早期完成を国・県に要請。
- 自主防災組織の立ち上げ。災害時の要援護者の避難・安否確認のための対策。
- 全国瞬時警報システムの導入や防火耐震水槽の設置。
- 耐震診断・耐震補強工事補助を行うため、耐震相談会の実施。

#### 安心して暮らせるまちづくり

- 青色パトロールの実施。防犯灯の整備。
- 新型インフルエンザ対策は予防対策の強化。
- 子どもたちの通学路の安全対策と交差点改良や信号機の設置。



### ぷらん③ 安心して暮らせるまちづくり『福祉と健康』

#### 安心して暮らせるまちづくり

- 子ども医療費の助成制度として義務教育までの全ての子どもの医療費の助成。
- 幼稚園・保育所の一体的運営と保育所の待機児童0対策。
- 放課後児童クラブ、放課後子ども教室との連携、子どもの居場所づくり。
- 妊婦健診の経済的負担の解消。

#### 安心して老後がおくれるまちづくり

- 一人暮らしの人や障がいをもつ方の安心のための見守りネットワークの強化。
- 給食配食サービス事業の充実。
- 老人クラブ活動、元気な高齢者の健康づくりを支援。
- 誰でもがゆっくりくつろげ、交流がはかれる場の確保。



### ぷらん④ 住みよいまちづくり『道路や下水道』

#### 未来を見つめたまちづくり

##### 道路整備

- 都市計画マスタープランの具体化。
- 広域圏道路の事業延長。
- 本郷・勝見第2線の事業化。
- 明和中央線の整備プランの策定。

##### 河川・排水対策

- 大堀川河川改修の促進。
- 祓川の自然環境保全対策。

##### 下水道の整備

- 公共下水道・宮川流域下水道明星、斎宮地区の公共下水道の計画の具体化。
- 農業集落排水事業の推進。



## ぶらん⑤ 活力あるまちづくり

### 元気で活力あるまちづくり

#### 商工業の振興

- 町商工会助成の強化、商工業の振興、地域資源∞全国プロジェクト事業や特産品振興連絡協議会の活動支援。
- 企業の遊休地活用による企業誘致活動や明和町産業活性化協議会の活動支援。
- 大仏山地域の土地利用は再検討協議会（副知事・各市町長で構成）で基本的な方針を集約。

#### 農業の振興

- 農業の担い手の育成支援。水田集積事業補助や転作奨励助成。
- 農業基盤整備の推進。また、「農地・水・環境保全対策」事業や農業用水のパイプライン化を進め農業用水を確保。

#### 漁業の振興

- 下御糸漁港の早期完成。地域水産物供給基盤整備事業や大淀漁港での強い水産業づくり事業の推進をはかり、のりやあさり貝等の沿岸漁業を振興。

#### 労働対策

- 緊急雇用対策「ふるさと雇用再生特別交付金」の活用。

#### 観光振興

- 観光の活性化や、観光協会の活性化支援など総合的な観光基本計画の再構築。

#### 国史跡齋宮跡の活性化

- 齋宮跡を核とした活性化基本方針の利活用の具体化。史跡整備のための土地公有化事業の推進やいつきのみや歴史体験館無料休憩所の活用、史跡内外雨水排水整備。

#### 元気なまちづくり

- 将来に向かった町長期総合計画第5次計画の策定。
- 三重県が推進する「美し国三重おこし・三重地域プロジェクト事業」と連動させ、活性化につなぐ元気なグループを支援する地域貢献チャレンジ事業の推進。



## ぶらん⑥ 大きく育つために

### 教育の充実をはかります

《知育・徳育・体育・食育》生活力と学力の向上、人格の形成に向けた教育の実践を確立。

#### 学校教育や教育環境の整備

- 少人数学習への対応・配慮のいる子どもたちへの学習支援員と巡回相談体制の強化。
- 教育用機材の充実や義務教育施設上御糸小学校・齋宮小学校等プールの改装整備。
- 小中学校の校舎等の整備計画の策定。義務教育施設整備基金への積み立て等改築の準備。



#### 社会体育・社会教育の充実

- スポーツ少年団の育成や社会体育、スポーツの振興。
- 中央公民館講座の充実。
- 文化財保護は坂本古墳群の整備・金銅装頭椎太刀の保存・天然記念物「ノハナショウブ群落の保護・保存」。
- 「いつきの舞」など新しい文化の創造と伝統文化などの継承。

## ぶらん⑦ みなさんの期待に応えて

### 住民サービス情報提供

- 明和町行政チャンネル（CATV）の充実。
- 日曜開庁、日曜座談会の継続。

### 行財政の運営

- 明和町再生プランの推進。
- 公の施設の指定管理委託を推進し効率的な運営。
- 町民税等の滞納対策、納税機会や納付窓口の拡大、日曜開庁・夜間窓口の開設、コンビニエンスストアの活用など納付しやすい環境整備。
- 公共工事の発注の適正化。
- 人件費の抑制・町長、副町長、教育長の報酬のカット。





## 現在までに実施した主な施策

### 住民サービス

- 日曜開庁・日曜座談会の実施。
- 日曜開庁や夜間、コンビニ収納などでの納税機会の拡大。
- ケーブルテレビを活用した行政チャンネルの放送開始。
- 定例記者会見による情報発信。



### 安全安心の充実

- 災害時における要援護者対策。
- サポートセンターとの協働で青色パトロールの実施。
- 消防団OBによる災害時の情報収集や救助活動を組織化、防災ネットワーク会議の立ち上げ。
- 多機能型消防積載車と防災機器材の配備。
- 各小中学校の耐震対策、幼稚園、保育所の窓ガラス飛散防止対策。
- 災害時における物資等救援資材提供協定や暴力団排除のための協定の締結。
- 明和町防災マップの作成。



### 環境対策

- 上御糸・下御糸地域の農業集落排水事業の着手。
- 不法投棄のパトロールを強化するため環境美化協力員会議を設置。
- ゴミ減量化の推進や資源の有効活用、地球温暖化対策、明和町ほか1市5町による「もってこに!マイバック」レジ袋の有料化を実施。

### 教育・福祉

- 乳幼児医療費助成3歳までを就学前に拡大。
- 高齢者の一人暮らし等に対する安全確認のための見守りネットワークの組織化。
- 新型インフルエンザの行動計画の策定や季節型インフルエンザ肺炎球菌インフル等(対象者は限定)の予防接種費用の助成。
- 妊婦健診の経済的負担を軽減するため、従来の健診補助5回を14回まで引上げ補助。
- みどり保育所の仮設園舎解消に伴う増築と待機児童0対策民間保育所の誘致。
- 幼稚園の保育一体的運営の試行(夏休みの保育実施や延長保育の実施)。
- 斎宮幼稚園の駐車場の確保。
- 上御糸小学校運動場排水整備。
- 緊急経済対策、各小中学校、幼稚園、保育所に地上デジタル対応テレビの整備、児童・教師用パソコンの配備。
- 学校区の見直し。
- 教育等の施設整備に備えた「教育・福祉施設建設基金」の積立開始。

### 産業・建設等活性化対策

- 大淀海岸等の西南海岸堤防整備事業の促進。
- 大淀漁港区域内海岸堤防の整備事業着手。
- 町道本郷・勝見第2線バイパスの事業化。
- 町営住宅上御糸団地整備の完了。
- セーフティネット融資資金借り入れ利子の一部助成。
- 企業誘致促進連絡協議会(町産業活性化協議会と改称)の発足と企業誘致促進(ケース電気の進出)。
- 農業の担い手対策の水田集積事業補助の創設。
- 緊急雇用対策。
- 斎宮跡を核とした活性化基本方針の策定。
- 総合評価落札方式の導入。
- 大仏山土地利用検討協議会の発足。
- 宮川二期事業残土処理のための協議会、幹事会発足。



### 行政改革

- 総合体育館、ふるさと会館の指定管理業務委託。
- 明和中学校給食調理業務の委託。
- 町債の繰上げ償還による軽費削減。
- 三役の報酬の削減。
- 広報への広告掲載。

## 中井ゆきみつ後援会事務所

〒515-0331 多気郡明和町大字佐田428-1

TEL・FAX 0596-55-3571

Homepage <http://nakai.sub.jp/> E-mail [y-nakai@ma.mctv.ne.jp](mailto:y-nakai@ma.mctv.ne.jp)

中井ゆきみつ ブログ  
QRコード



是は是、非は非、  
そして一歩前へ





# ありがとうございます! 頑張ります!!

## ① 行財政改革

### ● 町長報酬の適正化

町特別職報酬審議会に諮問し「町長の報酬については現行どおり。但し、現下の厳しい財政状況を考慮されたい。」との答申を受け、平成19年4月より報酬の30%カット実行。

- 町長 …… 月額報酬 / 80万円を56万円に (30%カット …… 53万1千円)
- 副町長 …… 月額報酬 / 62万円を55万8千円に (10%カット …… 142万3千円)
- 教育長 …… 月額報酬 / 55万円を53万4千円に (3%カット …… 37万7千円)

◎ 実質削減額効果  
※期末手当賞与分と健康保険等事業主負担分を含む

**合計 1年間で 717万1千円の削減**

### ● 行財政の立て直し 行財政改革室の設置…平成19年2月1日付け設置

■ 事務事業等2300項目の見直し作業着手 ■ 職員数の削減純減5%以上 (平成17年度～平成22年度計画)  
2300項目⇒540項目⇒126項目⇒ 議会「行財政改革特別委員会」で審議中

### ● 実施計画の主なもの

No	柱	方策	項目	実施計画
1	組織力	事務事業の見直し	高齢者安否確認等ネットワーク会議の創設	高齢者が住みなれた地域で尊厳ある生活と人生を維持することができるよう、地域における様々な関係者のネットワークを構築する。
2	組織力	事務事業の見直し	企業誘致のための促進連絡協議会の設置	事業所の設置を推進し、雇用機会の創設、産業振興、自主財源の確保などを図るため、「明和町企業誘致促進連絡協議会」を設置し、企業誘致に向けた推進体制を充実させる。
3	組織力	事務事業の見直し	都市計画マスタープランの見直し	既存の都市計画マスタープランを改め、中長期的な土地利用規制と誘導を見据え、住民意向調査なども実施しながら、「都市計画マスタープラン」を策定する。
4	組織力	計画的な財政運営の推進	公債費の抑制	今後国との三位一体に伴う交付税改革が進められる中、町債が累増していることに鑑み、交付税借置にかかわらず実質的な後年度負担を的確に把握しつつ中長期的な観点から町債借入の適正化に努めます。また、借入総額を予算規模の2倍までに抑え、単年度の借入れは、返還額以内を目標とします。
5	組織力	計画的な財政運営の推進	町税等収納率向上対策	町税等自主財源の確保や負担の公平、公正を期するため、納税しやすい環境を整えるとともに、適切な納税指導や回収機構による徴収を含めて滞納整理を推進する。

No	柱	方策	項目	実施計画
1	組織力	定員管理と組織機構	組織機構の見直し	地方分権や社会情勢の変化に即応し、効率的で機動性のある行政運営を行うため、組織機構の見直しを行う。
2	組織力	住民本位の行政サービスの推進	日曜開庁	日曜日に開庁し行政サービスの向上を図る。
3	組織力	事務事業の見直し	乳幼児医療費助成の拡充	子育て支援の一環として、乳幼児医療費の助成範囲を拡大する。
4	組織力	事務事業の見直し	保育所環境整備	みどり保育所及びささえ保育所の保育環境を改善するとともに、待機児童の緩和を図る。
5	組織力	事務事業の見直し	自主防災ネットワーク会議の創設	消防団OBなどによる協力体制を確立するため自主防災ネットワーク会議を創設する。

### ● 財政 (150億円の起債)

高金利(年利5%~7%)の起債の繰上げ償還又は借換。 企業会計分/水道・簡易水道(昭和57年~平成3年借入分)

#### ■ 繰上償還一覧

事業名	区分	借入額	平成20年度				繰上償還前 利息残金(A)	借換後 予想利息(B)	借換後効果 (A)-(B)	償還・借換の別
			平成19年度 H20.3 残高	H20.9 残高	H21.3 残高	H22.3 残高				
上水道南部広域化促進事業 他	上水道	383,100,000			234,265,315		94,788,000	30,171,000	64,617,000	借換
上水道南部広域化促進事業 他	上水道	377,500,000				192,670,802	55,191,000	21,603,000	33,288,000	借換
上水道南部広域化促進事業 他	上水道	25,400,000		10,234,097			2,072,000	0	2,072,000	借換
南野・東行部簡易水道事業 他	簡易水道	45,600,000	16,725,218				3,652,000	0	3,652,000	償還
有間中・藤見第2簡易水道事業	簡易水道	2,100,000			924,763		223,000	0	223,000	償還
東行部簡易水道事業	簡易水道	3,000,000			1,874,791		739,000	243,000	496,000	償還
合計		836,700,000	16,725,218	10,234,097	237,064,869	192,670,802	156,665,000	52,017,000	104,648,000	
繰上償還時期の基準(年利)	財政融資資金		7%以上		6%以上7%未満		5%以上6%未満			
	公営企業金融公庫			5%以上6.6%未満						

平成20年3月、9月、21年3月に処理⇒ 削減効果 / 1億400万円の削減



## ② 急務を要する事業

### 子育て支援

#### ◎ 保育所保育環境整備計画

- みどり保育所増改築計画 …… 平成19年12月議会 設計予算(補正予算議会議決済)  
平成20年 6月議会 工事費補正予算計上

#### ◎ 乳幼児医療無料化

- 現行4歳までの入院・通院 …… 就学前に年齢引上・入院・通院も拡大  
平成20年4月から実施

### 適切な情報公開(住民サービス・情報公開・懇談会の開始)

#### ◎ 町政懇談会実施

##### 開催期間

平成19年10月23日～12月1日  
(平成20年2月2日:中村自治会)

##### 開催会場数

13会場  
参加者数 447名(平均35名)

#### 質問の多かった内容

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| ① 道路関係 ……24件    | ⑤ 農政関係 ……12件      |
| ② 教育関係 ……18件    | ⑥ 職員の定員管理関係 ……11件 |
| ③ 再生プラン関係 ……15件 | ⑦ 下水道関係 ……10件     |
| ④ 財政関係 ……12件    |                   |

上記以外に、合併関係、企業誘致関係、税収納関係、開発関係、自治会関係等の質問がありました。

#### ◎ 町長定例記者会見の実施

### 企業誘致対策

#### ◎ 町企業誘致促進対策協議会

町企業誘致促進対策協議会(町商工会・JA・漁協・明和大淀工業団地代表・金融機関代表で構成)を発足、企業誘致情報・企業立地条件整備等を検討に入る。

#### ◎ 大仏山の活性化と菊川鉄工所

- 伊勢市、玉城町と連携し三重県知事に陳情。抜本的対策を要望。  
県においては副知事をトップとする検討委員会を設置、平成19年12月検討に入る。
- 菊川鉄工所社長と懇談。現在のところ活用の予定なし。売却はしない。有効活用を今後検討していく。

### 安全安心対策(防災・防犯対策)

#### ■ 消防団OB組織による「防災ネットワーク」の設立…平成19年8月10日設立

災害時における災害情報提供、災害救助初動活動等

#### ■ イオン明和店との災害時における物資供給協定の締結…平成19年2月締結

食料・飲料水・毛布等の供給

#### ■ 松阪ケーブルTVとの災害情報提供の締結…平成19年3月締結

CATVによる災害情報等の放映 台風・地震等

#### ■ 町建設協会との災害時救援、復旧工事支援協定…平成19年6月締結

#### ■ 青色回転灯パトロール…市民活動サポートセンターとの協定「青レンジャー隊」発足

#### ■ 交通安全対策…通学路安全対策平成19・20年度予算500万円を別枠で用意

学校・PTA・自治会等からの要望に対応



### ③ 日曜開庁についてのアンケート結果集計表

平成20年3月～4月分

#### ㉔ あなたについて、教えてください。

アンケート内容		3月分	4月分	合計	割合
性別	男性	117	66	183	58.1%
	女性	92	40	132	41.9%
	合計	209	106	315	100.0%
年齢	20歳未満	2	2	4	1.2%
	20代	19	8	27	8.3%
	30代	39	23	62	19.1%
	40代	51	25	76	23.5%
	50代	57	24	81	25.0%
	60代	33	17	50	15.4%
	70歳以上	16	8	24	7.4%
合計		217	107	324	100.0%

#### ㉕ あなたは、明和町が日曜開庁することを何で知りましたか？

アンケート内容	3月分	4月分	合計	割合
町のお知らせ(PR紙)	164	78	242	72.0%
新聞報道	9	3	12	3.6%
人から聞いた	43	17	60	17.9%
その他	11	11	22	6.5%
合計	227	109	336	100.0%

#### ㉖ あなたは、日曜開庁(試行)についてどう思いますか？

アンケート内容	3月分	4月分	合計	割合
便利なので続けてほしい	174	95	269	82.5%
平日の時間延長サービスを望む	28	11	39	12.0%
日曜開庁は慎重に考えるべきまたは、やる意味がない	4	3	7	2.1%
その他	9	2	11	3.4%
合計	215	111	326	100.0%

#### アンケート自由意見(抜粋)

毎週でなくてもいいので続けてもらえば便利だと思います。(20代・女性)
働く者にとって、日曜日に役所にいる手続きが出来るのは有難いことです。無理なことと思いますが、月一回とか続けて欲しいです。(60代・男性)
以前は妻などに代理で行ってもらっていたが、本人が行けるようになり便利になった。(30代・男性)
職員の方々はとても大変だと思いますが、日曜開庁だとあわてる用事がその時にあってもすぐに手続きができるのでありがたいです。(30代・女性)
日曜日に開いて頂いて、仕事を休まなくて助かります。ありがとうございます。(50代・女性)
移動の多い時期には、開庁していると大変助かります。(40代・女性)
職員の方の負担が大きいと思うので慎重に考えてほしい。(40代・女性)
休日の利用は便利であるが、職員の人件費を考えると町財政から見て問題である。休日出勤者は、代休扱いにするよう要望する。(30代・男性)
日曜開庁でコストアップにつながらないように工夫をお願いします。(60代・男性)
利用頻度を確認の上、縮小、拡大を検討するほうが無駄に人件費もかからない。(30代・男性)
日曜日とかより平日を玉城みたいに午後7時くらいにしてほしい。(30代・男性)
電気代、人件費等、住民に負担が行くのではないかと職員も負担が多いと思いますが。(40代・女性)

#### 日曜開庁来庁者数(人)

3月来庁者数	2日	9日	16日	23日	30日
	96	78	80	90	80
4月来庁者数	6日	13日	20日	27日	—
	99	103	96	65	—
5月来庁者数	4日	11日	18日	25日	—
	25	63	102	83	—
合計来庁者数	累計			平均	
	1,060			81.5	

### 皇太子殿下、斎宮歴史博物館をご見学。(平成19年7月20日)

伊勢式年遷宮のお木曳きの視察にお見えになった皇太子殿下が斎宮歴史博物館をご見学。県教育長・森島議長とお出迎え、お見送りをさせていただきました。



皇太子殿下をお出迎え



子どもたちにお言葉をかけられる皇太子殿下

中井ゆきみつ  
後援会会報

第3号

2006年11月1日  
発行

ありがとうございます!  
頑張ります!!



基本的な  
考え方

キーワード

是は是非は非

福祉の視点から  
まなづく

協力  
協働

英知と活力の  
結集

創造、誇り  
信頼

プラン1

行財政改革

合併の反省  
単独の道を進むために  
信頼を取り戻す

★町長報酬の適正水準  
★職員数の純減5%以上  
★行財政の立て直し

2300項目の事務事業を見直す

◎生活雑排水計画

- 下水道・農業集落排水
- 合併浄化槽・環境保全対策

◎教育・福祉

- 保育所・幼稚園の運営の見直しと施設・環境整備
- 就学前の乳幼児への対策
- 幼児・高齢者の安心安全
- 防災・防犯対策

◎財政(150億円の起債(借金))

- 借入事業の精査・借入抑制
- 借入金返済基金の計画的確立
- 費用対効果・財産状況の公表
- 補助金の見直し

◎適切な情報公開

- 町政懇談会の定期的開催

プラン2

財政再建のために  
収入(財源)の確保

★土地有効活用

◎固定資産税の増

★所得増加の方策20%UP

- ◎商工業の活性化
- 企業誘致、町内企業の活性化
- ◎農業経営の合理化支援
- ブランド・特産品開発

◎漁業の振興

- 採貝・養殖漁業の振興
- ◎町税等収納率向上対策
- 適した納税指導や納税しやすい環境を整える

支出の縮減

◎町長報酬の見直し

◎補助金・補助対象の合理化

◎電気料金等の物件費の削減

◎人件費の抑制・削減

◎代入れ材の確保

- 取、役の廃止
- 政(実施)のための組織機構の見直し

◎各種事業の見直し

プラン3

急務を要する事業

生活改善の整備

- ◎交通安全対策
- 通学路の安全対策

◎防災・防犯対策

- 非難場所の設置
- 自主防災組織立ち上げ
- 安心マップの作成

◎環境保全対策

- 自然林の保全
- 三河川の水質保全・生活排水・雨水対策

子育て支援

- ◎保育所・幼稚園の整備(みどり保育所)
- ◎小中学校の環境整備・建設基金の積立
- ◎少人数授業の充実
- ◎放課後児童対策と放課後教育

福祉

- ◎高齢者の生きがい対策
- ◎障害者自立支援
- ◎少子化対策・出産費用の助成
- 貸付金制度の創設

その他の施策

- ◎土地利用計画再構築
- ◎明和中央線・広域圏道路の拡幅
- ◎農漁業施策・商工業振興
- ◎企業誘致対策一六八山の活性化対策
- ◎人材確保(有資格・特技の発掘・雇用)
- ◎情報公開・懇談会の開催

プラン4は次のページ

明 和 町 再 生 プ ラ ン



# プラン4

## これからのまちづくり

### 住 民 協 働

自助

町民

#### ★個人の努力

- ◎自分(個人)でできることは自分でやる
- ◎地域の和を保つ

共助

地域

#### ★力(地域)の結集

- ◎個人でできない地域活動を担う
- ◎地域の課題に地域住民が力を結集し、解決する。

公助

役場

#### ★補完的支援

- ◎自助、共助で解決できない課題に対処する。
- ◎共通ルールをつくる。 ◎地域活動を支援する。

#### 地 域

- ◎コミュニティーの組織化
- ◎高齢者ネットワーク
- ◎子育て支援対策
- ◎子どもの安心安全ネット
- ◎地域防災ネットワーク
- ◎障害者の自立支援と社会参加
- ◎町民バスの付加価値の増

#### 活性化のために

- ◎近鉄急行列車の停車
- ◎企業誘致活動の推進

#### 伝統文化の伝承育成

#### 町内外の優れた人材の確保と育成

- ◎団塊世代の活用





# ありがとうございます! 頑張ります!!

## なぜ今町長選挙か! なぜ立ち上ったのか!!

中井ゆきみつ後援会 副会長 田端 進

- ◆ なぜ12年も仕えた職員が名乗りを上げているのか……
- ◆ なぜブレーンとして支援してきた方が同じように名乗りを上げたのか……
- ◆ なぜ、支援してきた町民が、人々が、別の二人を支援するのか……

多くの方から、このような質問を受けます。私は、このように考えています。

### ①三期12年間の実績に対する判断であります。

町村合併の結末を、責任を町民にいち早く説明すべきであるにもかかわらず、町民に謝罪もしない態度に怒りを覚えたのです。五町村の合併推進の時は、地区を回って了解を取り付けたにもかかわらず、逆に「なぜ出来なかったかの説明がなされていない」ということに、町民の多くの方は怒り、今回のような形になったのではないのでしょうか。

### ②孤立無援の明和町の立て直しです。

松阪市とも伊勢市とも合併しない中で、孤立無援の明和町の立て直しに意欲を示さず、2年間余空白にしてしまったことに怒りを覚えたからであります。**明和町の立て直しを任せられるのは誰か。このことは、今回の選挙の大きなポイントです。**「どこに欠陥があるのか、どこから手術、処置をしなければいけないのか。」財政がどのようになっているのかを熟知している予定候補者は、39年間の行政経験をもつ**中井ゆきみつ君**です。もう一人の方も立派な方です。しかし、今から勉強して対処しては手遅れになります。財源の乏しい明和町の立て直しには、相当の力と努力を要します。**この難局を乗り切るためにも中井ゆきみつ君という人材が必要なのです。**

### ③風を起こせる者、その選択。

「緑のそよ風」は時に花粉を運び、花を咲かせ果実を实らせる役割を果たします。微風も起こさず、「町政が前にも進めず停滞した町にしてしまった。」と感じているのは私だけでしょうか。**真にその風を起こせる者、その選択が今回の選挙です。**その風をお起こすことができる中井ゆきみつ君に、みんなの力を集め、大きな輪を広げようではありませんか。

### ④「ひと」と「ひと」との「ふれあい」の重要性、真の文化の継承です。

何百年の歴史を受け継いでいる大淀の祇園まつりや算所の祇園、馬之上・坂本の獅子舞、中村の相撲、有爾中のかんこ踊りなどなど。また、あたらしい斎王まつりや古道まつりは、地域の交流の場として「ひと」と「ひと」とのふれあいの場であります。子どもたちが自然に人間としての生き方や地域の連帯感を身につける場でもあり、行政も支援をし、**町づくりの原点や町の文化を考える行政が出来る者、このことも選択の一つです。**

### ⑤共に汗を流そう!!

共働の精神で中井ゆきみつ君と一緒に汗を流して頑張りましょう!!  
トップだけが旗を振るだけでは町は変わりません。「みんなの力で町づくりをしよう!」というのが中井ゆきみつ君の考えです。**みんなで汗を流し新しい明和町を考えましょう!**



## 会報1号に引き続き、皆様のご意見の中から、考え方をまとめてみました。

### 3 福祉対策

#### ◎ 子育て支援、少子化対策はどのように進めるのですか？

保育所に入所させたくても入れなかった。今まで行われていた事業が減らされてしまった。子育て教室の参加費が急激に上がった。医療費の負担の軽減はどうなっているのでしょうか。

- Ⓐ 少子化対策は、子どもの成長に伴い、乳幼児の時期、保育所、幼稚園から大学を卒業させるまでの、子どもの成長のそれぞれの時期に適切な援助ができるような取り組みが必要です。大きく分けて就学前と就学後の子育ての取り組みです。

産声を上げこの世に生を受けたこどもが健康ですくすくと育つこと、育てることが基本です。子育てには経済とメンタルヘルスの両面と、子どもと子育てに奮闘するお父さん、お母さんに対する施策があり、安心して子育てができる環境づくりは、どちらも必要な要素であると思っています。そのためには、段階を追った政策の展開が必要であり、就学前の子育てに重点をおきます。

#### ◎ 就学前Ⅰ（出産・乳幼児の時期）……成長するこどもたちとお父さん、お母さんへ

- ◆ こどもを安心して産める環境づくりの一環として、出産費用の助成と貸付制度を創設します。
- ◆ 成長時期に合わせたこどもの健診を充実させ、こどもの健康に力点を置きます。
- ◆ 子育てに不安を抱くお父さん、お母さんが孤立しない、させないように、子育てのそれぞれの時期に応じた相談体制、情報提供、情報交換ができる場を設けます。
- ◆ こどもの虐待を見逃さない。こどもが健全に育つためにはみんなの見守りが必要です。おじいちゃんもおばあちゃんも隣のおじさん、おばさんもみんなで支える体制づくりをめざします。
- ◆ その一つとして、団塊の世代の人たちの協力を得るシステムを創設します。

#### ◎ 就学前Ⅱ（保育所・幼稚園・未就園児）

- 少子高齢化社会への対応や、今日の経済状況から共働きの家族は増加益々増える状況下にあります。そこで、これからの保育所・幼稚園のあり方についてどのように考えていくかです。
- ① まず、少子高齢化時代への対応として、入所を希望する子どもたちを全て受け入れる体制を整えます。
- ② 幼稚園との組み合わせによる子どもの保育のあり方・幼児教育のあり方も整理します。
- ③ 保育所への期待は、早朝、延長、夜間保育と時代の流れによって、対応が異なってきています。働く人の要望に応えられる対応を再構築します。

#### ◎ 福祉政策はどのように考えていますか。

老人医療費などの医療費が増加していると聞いています。また、介護保険料が県下でも高いと聞いています。特別養護老人ホームを建設して、万が一の場合に即入所できるようにして欲しい。など今後どのように進めて行くのですか。

- Ⓐ 福祉の政策は子どもからお年寄りまで幅広く、元気で毎日が暮らせることが基本です。

#### ◎ 健康が1番

「健康な人はより健康に!」、「病気になった人はより早く健康に!」、「不幸にして病気や障害が残った人は健康が維持できるように!」が健康づくりの基本的な考え方です。

- ◆ 自分の体です。先ず自らが健康づくりに心がけて下さい。病気に対しては早期発見・早期治療が原則です。ガン検診や定期検診を充実させます。
- ◆ 医療費や老人医療費の増加は、対処療法ではなく健康づくりで減らすことを目標にします。
- ◆ 介護保険事業がスタートして6年が経過しました。出来る限り生まれ育った家で、家族に囲まれて毎日が送れるように支援体制をさらに充実します。
- ◆ 入所待ちが200人～300人もあり、即入所できないのでは。入所希望者と各施設との調整ができ、入所がスムーズにできるような新たな制度をもうけるよう国や県に働きかけます。
- ◆ みなさんの心配に対して、十分対応できる相談窓口を充実させます。できるかぎり施設、設備や器具にたよらず、自らの健康づくりを支援します。





# ありがとう! 頑張ります!!

中井幸充君の「熱い思い」や施策の基本は  
既にパンフレットでご案内をさせていただいています。  
後援会会報の発行にあたり、加入に際して寄せられた  
皆さんのご意見の中から、考え方をまとめてみました。

## 1 合併問題

### ◎ 明和町は、なぜ合併できなかったのか？ その理由と責任は！

- (A) 理由としては、借金(町債)が多い…、人口が多い(多数決の原理で明和に主導権を取られる心配?)…、財政力が乏しい(大きな企業がない・税収が少ない)…、〇〇町に嫌われた…、相手の有ることだから仕方がない…、などと言われておりますが、町の合併に対する姿勢に問題があった。
1. 合併の是非、メリット・デメリットが十分に議論されていなかった。
  2. 町民の皆さんに対する説明責任と民意が反映されていない。
  3. 枠組み(何市町と合併するのか。)の議論が先行。  
松阪・伊勢か、玉城・旧小俣との3町か、プラス旧多気との4町か。  
合併には相手があること、一方的な町の考え方で決めるものではない。そこには、日常的な信頼関係と相手へ事前に思いを伝え、相手の意向を十分に確かめる必要があったにも拘わらず4町合併を早々と打ち出したこと。合併相手の町村がその後も変わり、基本姿勢がはっきりと示されなかった。
  4. 合併協議時における、町の役割は何だったのか!  
数の論理に対する危惧(何もかも明和に!)の払拭(つしよく)とまとめ役ではなかったのか?
  5. ご破算になったのは、〇〇町の意向だけでしょうか。(〇〇町はその後に他と合併)その責任はいったい誰が、どのように取るのでしょうか?  
合併協議に多額の費用を使い、合併を破談にした〇〇町が悪くて、わが町には何の責任もなかったのでしょうか。
  6. 合併をした方がよかったのか、しなかった方がよかったのか、結果は歴史が判断するでしょうが、このまま、時の流れに任せて過去の問題にしてしまっているのでしょうか。  
改めて、皆さんに問い直したいと思います。

### ◎ では、明和町はどうなるのでしょうか? 伊勢や松阪市の近隣市町と合併できるのでしょうか?

- (A) 合併に関係する特別な法律の期限(平成18年3月31日までに合併)が切れた現在、近隣市町は、「さらに明和と合併しよう」と考えるでしょうか。(国や県の考え方が示され、強制的な合併の話があれば別ですが。)この平成の大合併後の市政、町政が落ち着くまではできないと考えています。したがって、**今後10年間は合併せず**、行財政の立て直しをはかり、足腰を強くし、近隣の市町から信頼される町づくりを、最重要課題として取り組みます。



## 2 行 財 政 運 営

Q 好むと好まざるに拘わらず、明和町は単独の道を選ばざるを得ませんでした。では今後、明和町の行財政運営をどうしていけばいいのでしょうか！

A 平成15年12月25日に合併の任意協議会が事実上解散になりました。本来なら解散になった時点から、新たな方策を模索し、明和の進むべき方向を町民の方に明らかにし、理解と協力を求めているかなければなりませんでしたが、しかし、現時点においてもその方向性は明らかにされておりません。勿論、町民のみなさんへのその考え方も示されておりません。この2年間は大きな損失であり、町民にとって不幸なことと言わざるを得ません。

### では、どうしていくのか？ それには、今以上の改革が必要です！

行財政改革は、行財政運営上常に考えていなければならない事項であり、昭和の60年代から言われていることです。しかし、経済成長の動向に左右され、力を入れて取り組んでこなかったのが現実ですが、国、県を問わずに財政状況が逼迫している今、早急に見直さなければならぬ緊急命題であります。

### 何が必要か、真の町民の幸せのための選択。

2300項目の事務・事業の見直しを行います。

- ◆道路、生活雑排水路で困っているところはないか。
- ◆下水道のみの整備でいいのか。合併浄化槽との組み合わせで環境改善が図れないか。
- ◆ゴミの集積場、収集に問題、困っているところはないのか。
- ◆学校、幼稚園・保育所などの施設の整備は将来を見据えてどう整備して行くのか。
- ◆保育所・幼稚園の運営の方法、早朝、延長、夜間保育の要望にどう応えて行くのか。
- ◆学童保育は今のままでいいのか。
- ◆使いやすい図書館・公民館になっているのか。
- ◆文化会館は必要ないのか、管理や運営を民間に委託できないか。
- ◆学校給食に子どもたちは満足しているのか。食育が取り入れられているのか。
- ◆町民への情報提供は広報や行政無線だけでなく、町政懇談会を定期的で開催し、町民の意見を聴き、どう町政に反映させるのか。
- ◆子どもたちの遊ぶ公園をどのように確保していくのか。
- ◆高齢者のみなさんが心配する病気などで動けなくなった時にどのような手助けが必要なのか、現状のままでいいのか。
- ◆地震が起きた時の安全対策や災害復旧の体制はできているのか。
- ◆行政サービスの提供者である職員の資質をどう向上させるのか。
- ◆窓口や電話の対応はどうか。簡単に申請手続き等ができるよう事務全般で改善すべき事項はないか。

などなど、先ずこれらの見直しから実行します。



なか い ゆき みつ

# 中井幸充が明和の未来を切り拓きます！

## 町行財政運営のキーワードは…

協力・協働の  
まちづくり

英知と活力の  
結集

創造と誇りと  
信頼

### 改革 “何が必要か” 真の町民の幸せのための選択

- 大胆な見直しと大胆な行財政改革、即実行します！
  - ・町長の報酬を適正な水準に見直します。
  - ・収入役は置きません。
  - ・職員数は純減5%以上、長期的な視点から見直します。
  - ・2300項目の事務・事業を短期間に見なおし、行財政を立て直します。
- 適切な情報公開をお約束します！
  - ・広報だけにたよらず、町政懇談会を定期的開催、ガラス張りの町政、町民参加の行政をめざします。
  - ・費用対効果、財政内容をバランスシートで作成し、公表します。

### 活力 “まちの活性化” と “土地の有効活用”

- 町民所得の2割アップ、財源確保と労働資源の活用
  - ・農漁業や商工業の町民所得の2割アップを目指す施策を行います。
  - ・土地利用計画の再構築と土地利用の有効活用、現行の土地利用規制を維持した町づくりを行います。
  - ・団塊の世代の知識、経験、労働力を活かす施策の展開を図ります。
  - ・企業との連携や企業誘致に努め、働く場の確保に積極的に行動します。

### 安心 “人にやさしい” まちづくり

- 早急な防災対策、環境対策
  - ・避難場所の設置を検討します。高齢者や障害をもつ人たちの災害未然防止対策を進めます。
  - ・生活雑排水、雨水対策を見直し、環境保全に努めます。
- 福祉、人権
  - ・子育て支援、出産費用の助成と貸付金制度を創設します。
  - ・保育所、幼稚園の一体化を行い、共働きの皆さんが安心できる対策を行います。
  - ・子どもやお年寄り、そしてすべての人が支えあう地域コミュニティーを作ります。

### 創造 “未来” を見つめたまちづくり

- 人として生きる基本的な教育の実践
  - ・小中学校の小人数授業の充実をはかります。
  - ・子どもたちが、健やかに育つ環境の整備に努めます。
  - ・教育、子育て、保護者の心配相談窓口体制を確立します。
  - ・人それぞれのライフワークに応じた学習の機会を創造します。